

- 問1 島根県などの地方自治体が公表している国籍別外国人人口の統計において、南米のある国が上位を占める事例が見られます。この国には約160万人の日系人が暮らしており、その直系系属などが日本の労働力不足を補う形で呼び戻され、日本国内で生活しています。この記述に該当する国名を次の中から選びなさい。 (2022年 島根県公立入試 類似)
1. アルゼンチン 2. フィリピン 3. アメリカ合衆国 4. ブラジル
- 問2 日本の内陸県の中で、長野県や山形県よりもぶどうの生産量が多く、全国1位となっている県はどこか。 (2019年 北海道公立入試 類似)
1. 長野県 2. 富山県 3. 山梨県 4. 岐阜県
- 問3 長野県は、レタスの収穫量が全国1位であることで知られています。この長野県におけるレタス栽培の特色と、その背景にある地理的条件の説明として最も適切なものはどれですか。 (2025年 兵庫県公立入試 類似)
1. 冬でも温暖な気候を活かして、他の地域よりも出荷時期を早める「促成栽培」が行われている。
2. 大都市に近い立地を活かして、収穫した野菜の鮮度を保ったまま即日出荷する「近郊農業」が中心である。
3. 標高が高い地域の涼やかな気候を活かして、平地の収穫が減る夏季に出荷する「抑制栽培」が行われている。
4. 広大な平野と大型機械を利用して、小麦や大豆と組み合わせた大規模な「土地利用型農業」が行われている。
- 問4 日本の米の収穫量において例年トップクラスを誇る新潟県の地理的特徴と農業の関係について述べた文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2023年 愛媛県公立入試 類似)
1. 太平洋側に位置し、夏に吹く冷たく湿った風である「やませ」の影響を受けにくい。安定した米作りが可能である。
2. 日本海側に位置し、冬の積雪が春に豊富な農業用水となるため、広大な越後平野で稲作が盛んに行われている。
3. 大規模な客土による土地改良が行われた石狩平野を中心に、機械化された大規模な稲作が行われている。
4. 最上川の下流に広がる庄内平野において、古くから品種改良を重ねることで独自のブランド米生産が発展した。
- 問5 日本の茶の主産地では、4月上旬頃の気象条件に合わせて「防霜ファン」を稼働させることがあります。この設備が稼働する背景となる自然現象と、その仕組みについて説明した文として正しいものを選びなさい。 (2022年 群馬県公立入試 類似)
1. 夏場の強い日差しによる土壌の乾燥を防ぐため、風を送ることで地中の水分を効率よく吸い上げさせる。
2. 春先に発生しやすい濃霧が日照を妨げるため、扇風機の風で霧を散らして茶の芽の成長を促進させる。
3. 晴れた夜間に発生しやすい放射冷却によって地表付近の温度が下がるため、上空の暖かい空気を循環させて凍結を防ぐ。
4. 梅雨時期の高温多湿な環境で発生する病原菌を抑えるため、風を送り続けて茶の葉の表面を乾燥させる。
- 問6 中央高地の気候において、年間の降水量が少なく、夏と冬の気温差が大きくなる理由として最も適切な説明はどれですか。 (2018年 群馬県公立入試 類似)
1. 北西の季節風が日本海から水分を運んでくるが、高い山脈を越える際に雪を降らせた後の乾燥した空気が流れ込むため
2. 周囲を高い山々に囲まれており、海からの湿った空気がさえぎられるとともに、内陸のため海洋の影響を受けにくい
3. 標高が非常に高いため、年間を通じて気温が低く抑えられ、上昇気流が発生しにくく雨が降らないため
4. 暖流の影響を強く受ける地域であり、夏は高温多湿になるが、冬は乾いた季節風の影響を強く受けるため
- 問7 中部地方は、地形や気候の特色からさらに3つの地域に細分されることがあります。愛知県や名古屋市が含まれる、太平洋に面した地域の名称として適切なものを選びなさい。 (2019年 山口県公立入試 類似)
1. 中央高地 2. 東海 3. 山陰 4. 北陸
- 問8 日本海に面する福井県の鯖江市では、特定の製品の製造が地場産業として発達し、国内シェアの約9割を占めています。この地域で特に生産が盛んな製品はどれですか。 (2021年 三重県公立入試 類似)
1. 陶磁器（瀬戸物） 2. 眼鏡のフレーム 3. 輪島塗の漆器 4. 真珠の養殖
- 問9 中部地方の中でも日本海側に面する北陸地方の4県（新潟県、富山県、石川県、福井県）のうち、県庁所在地の名称が県名と一致せず、金沢市となっている県を選びなさい。 (2018年 静岡県公立入試 類似)
1. 富山県 2. 福井県 3. 新潟県 4. 石川県
- 問10 棚田は、現代の農業においては大型機械の導入が難しく、生産効率が低いという課題がありますが、各地で保存活動が行われています。その理由として、棚田が持つ機能について説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2016年 三重県公立入試 類似)
1. 堤防で囲むことによって、海拔ゼロメートル地帯を塩害から守る役割
2. 保水能力によって洪水を防いだり、日本の伝統的な景観を維持したりする役割
3. 山地を平坦な土地に改良することで、大規模な米の増産を可能にする役割
4. 涼やかな気候を利用して、都市向けの高冷地野菜を栽培するための拠点としての役割
- 問11 静岡県の産業構造について、農業産出額と漁業産出額の統計的な傾向から読み取れる特徴として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 大阪府公立入試 類似)
1. 果実の生産額は全国最大級であるが、内陸県であるため漁業産出額は極めて少ない。
2. 温暖な気候を活かした園芸農業が盛んであり、あわせて水産業も全国屈指の規模を持っている。
3. 広大な平野を利用した米作りが産業の軸であり、漁業は補完的な役割にとどまっている。
4. 大消費地に隣接しているため野菜の生産額は多いが、工業化が進んでいるため漁業は衰退している。
- 問12 日本アルプスは、本州の中央部に位置する3つの山脈の総称です。このうち、最も北に位置し「北アルプス」とも呼ばれる山脈と、最も南に位置し「南アルプス」とも呼ばれる山脈の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2022年 群馬県公立入試 類似)
1. 北：木曽山脈、南：赤石山脈 2. 北：飛騨山脈、南：木曽山脈 3. 北：赤石山脈、南：飛騨山脈 4. 北：飛騨山脈、南：赤石山脈
- 問13 北陸地方において日本海側に大きく突き出した能登半島の先端付近には、国の伝統的工芸品である「輪島塗」の産地があります。この産地が位置する都道府県はどれですか。 (2019年 北海道公立入試 類似)
1. 石川県 2. 福井県 3. 新潟県 4. 富山県

答え合わせ・解説

問1	答え 4 ブラジル	かつて日本から海外への移住が進んだ歴史があり、特にブラジルには世界最大規模の日系人社会が形成されました。1980年代後半からの日本国内の労働力不足を受け、これらの日系人が日本へ「出稼ぎ」や「帰還」の形で居住するようになったため、特定の自治体で外国人人口の多くを占める現象が起きています。
問2	答え 3 山梨県	ぶどうの生産量が全国1位である内陸県は山梨県である。長野県はぶどうの生産量が全国2位であり、同じ内陸県であることや果樹栽培が盛んであることから混同しやすいが、1位は山梨県である。岐阜県や富山県も中部地方の県であるが、ぶどう生産量1位という特徴には当てはまらない。
問3	答え 3 標高が高い地域の冷涼な気候を活かして、平地の収穫が減る夏季に出荷する「抑制栽培」が行われている。	長野県の中央高地や群馬県の嬬恋村などの高冷地では、夏の涼しい気候を利用して、本来は秋から春にかけて収穫されるレタスやキャベツを夏から秋にかけて栽培します。これを「抑制栽培」と呼び、平地での生産が少なくなる時期に市場へ出荷することで、高い利益を得る工夫がなされています。冬の暖かさを利用する「促成栽培（宮崎県や高知県など）」とは対照的な仕組みです。
問4	答え 2 日本海側に位置し、冬の積雪が春に豊富な農業用水となるため、広大な越後平野で稲作が盛んに行われている。	新潟県は日本海側に位置しており、冬の間に積もった大量の雪が、春先の雪解け水として信濃川などの河川を通じて越後平野へ供給されます。この豊富な水資源と、日本一の長さを誇る信濃川が運んできた土砂によって形成された肥沃な平野の存在が、日本最大の米の産地を支える重要な要因となっています。
問5	答え 3 晴れた夜間に発生しやすい放射冷却によって地表付近の温度が下がるため、上空の暖かい空気を循環させて凍結を防ぐ。	茶の産地において、春先の気温低下は「晩霜（ばんそう）被害」として恐れられています。特に雲のない晴れた夜間は放射冷却が強まり、地表付近の温度が氷点下近くまで下がることがあります。このとき、地上6～8メートル付近には地表よりも数度高い温度の空気層（逆転層）ができるため、防霜ファンでその暖かい空気を地表に送り込むことで、デリケートな新芽が凍りつくのを防いでいます。
問6	答え 2 周囲を高い山々に囲まれており、海からの湿った空気がさえぎられるとともに、内陸のため海洋の影響を受けにくいため	中央高地は四方を山々に囲まれた盆地状の地形が多く、海から吹いてくる湿った風が山を越える際に斜面で雨を降らせてしまうため、盆地内部には乾燥した空気が流れ込み、降水量が少なくなります。また、海から離れているため、温度が変化しにくい海水の影響を受けにくく、地面の温度変化が直接気温に反映されるため、気温の変動（気温差）が大きくなります。
問7	答え 2 東海	中部地方はその範囲が広いいため、日本海側の「北陸」、標高の高い山々が連なる内陸の「中央高地」、太平洋側の「東海」の3つに区分されます。愛知県は静岡県や岐阜県（南部）とともに東海地域に分類され、中京工業地帯の中心地として発展しています。
問8	答え 2 眼鏡のフレーム	福井県鯖江市は、100年以上の歴史を持つ眼鏡作りの街です。明治時代に農閑期の安定した収入源として技術が導入され、職人の分業体制や高度な加工技術が蓄積された結果、世界三大産地の一つに数えられるまでになりました。石川県の輪島塗や三重県の真珠など、近隣県の代表的な産業との違いを把握しておくことが重要です。
問9	答え 4 石川県	北陸地方の各県のうち、新潟県は新潟市、富山県は富山市、福井県は福井市というように、石川県以外の3県は県名と県庁所在地名が一致しています。石川県だけは、加賀藩の城下町として発展した歴史を持つ金沢市が県庁所在地となっており、県名と名称が異なります。
問10	答え 2 保水能力によって洪水を防いだり、日本の伝統的な景観を維持したりする役割	棚田は単に米を作る場所であるだけでなく、雨水を一時的に蓄えることで土砂崩れや洪水を防ぐ多面的な機能（環境保全機能）を持っています。また、美しい階段状の風景は日本の原風景として観光や文化的な価値も高く評価されているため、全国で「千枚田」などの名称で保存活動が進められています。
問11	答え 2 温暖な気候を活かした園芸農業が盛んであり、あわせて水産業も全国屈指の規模を持っている。	静岡県は平地が少ない地形的制約もあり、米の産出額は控えめですが、付加価値の高い野菜や果実の生産に注力しています。また、遠洋漁業の拠点となる港を持つことから漁業産出額も非常に大きく、農業と漁業の両面で全国トップクラスの規模を維持している点が、他の都道府県と比較した際の大きな特色です。
問12	答え 4 北：飛騨山脈、南：赤石山脈	日本アルプスを構成する3つの山脈は、北から飛騨山脈（北アルプス）、木曽山脈（中央アルプス）、赤石山脈（南アルプス）の順で並んでいます。これらが高い壁のような役割を果たすことで、中部地方の気候は日本海側、中央高地、太平洋側の3つの地域に大きく分かれています。
問13	答え 1 石川県	輪島塗は、石川県の能登半島にある輪島市で作られている有名な漆器です。能登半島は石川県の北部に位置し、日本海へ突き出しているのが特徴です。富山県や福井県も同じ北陸地方に位置しますが、輪島塗の産地ではありません。